

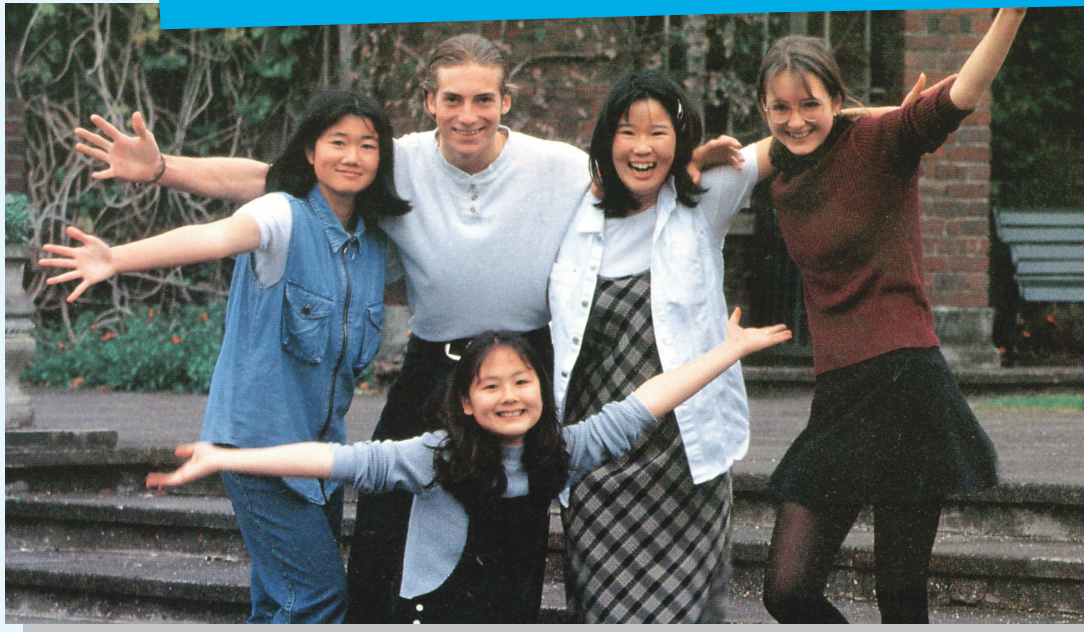


Summer Challenge in the World.

2025年 夏の短期留学プログラム

夏休みを利用して海外生活を体験する

中学生・高校生の海外プログラムです



1
POINT

安心して参加できる充実のプログラムです

参加者の受け入れ先となるのは、海外の教育団体が認定したの実績ある語学教育機関です。学校の設備や講師陣の質が高く、長年の運営実績により、快適な留学生活を送ることができます。

2
POINT

留学先では日本語のサポートがあります

安心の留学環境を提供するために、留学先となる学校には日本語で支援可能なスタッフが用意されています。学校内で対面で、またはスマホを利用してメールやLINEを利用して、日本語で相談できるので安心です。

3
POINT

保険会社の支援サービスで緊急時に対応します

指定の傷害保険会社の海外留学生保険を利用することで、日本語緊急サービスが付与されます。事故が発生した時は、迅速なサポートが受け取れるので安心して外国生活を送ることができます。

4
POINT

留学カウンセリングが充実しています

留学に際してわからないことや不安なことは出発前のカウンセリングで質問できます。何を持って行ったらいいか、現地の学校や授業内容について、ホームステイでの生活について、どんな質問にも親身にお答えします。

5
POINT

現地出迎えサービスで単独での参加も大丈夫です

現地集合時先では、到着時の個人出迎えサービスが利用できます。外国が初めての生徒さんは、航空会社が提供するUMサービス(ひとり旅支援)やアテンションサービス(※有料)の利用が可能。安心して参加できます。

2025年は、申込者が激増。早めにお申し込み下さい！

● 早めに準備を始めましょう

外国での留学生活を目指す方は、短期間のプログラムといえども、しっかりした準備が必要です。最初はバクゼンとした留学への思いでいいのですが、少しずつ具体的な渡航計画を立てましょう。「何から始めたらいいいかわからない！」と悩むことがあります。まずは海外でどんなことにチャレンジしたいかを考えることからスタートしましょう。分からないことがあればエースにご相談下さい。

● 充実したい出発までの英語学習

語学習得の王道は「海外留学&海外生活」です。一步日本を出たところから必要となるサバイバル・イングリッシュ…生活に役立つ英語学習から始めて下さい。日本を出発する時に一定の語学力を身につけておく必要があります。より充実した海外生活は、より早い準備学習からスタートします。英語が初級の方は基礎英会話を、中級の方は現地生活で応用できる英会話をしっかり身につけておきましょう。

● 留学カウンセリングを参考にしよう

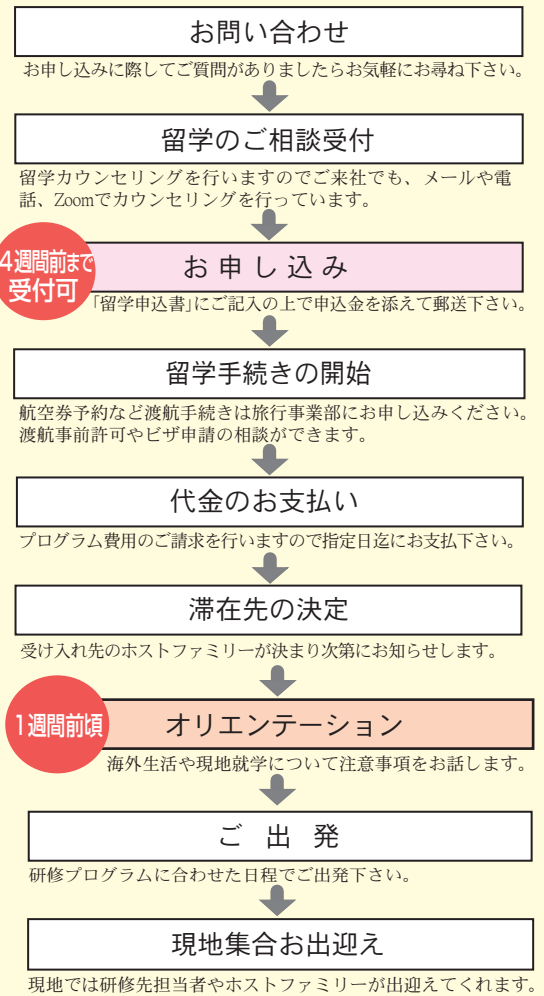
エースのカウンセラーは、長年の相談内容や参加者の例から、多くの体験談を知っています。豊富なケース・スタディを行ってきた経験を持っていますので、カウンセラーのアドバイスをあなたの留学に活かして下さい。

● 人気プログラムは定員で締め切りになります

今、日本は留学ブームが続いています。好評な「トビタテ！留学Japan」の影響がありますが、アジア全体の若者の留学ブームによる影響もあるといわれています。特に夏休み時期の留学プログラムは参加希望者が多いことから、可能であれば2～3ヶ月前には申し込みたいものです。さらに夏場は航空便も混み合っているので注意が必要です。気になるプランがある方は、早めにお尋ね下さい。



お申し込みからご出発までのながれ



Question & Answer

よくあるご質問



Q：英語力に不安がありますが、大丈夫でしょうか？

A：中学生、高校生でエースのプログラムに参加される方の英語力は、英会話レベルで示すと「初級」が多いようです。英語が初歩レベルの生徒さんも参加できますが、できるだけ出発までに英会話の追込み学習をして基礎的な英語力を引き上げて下さい。英検3級レベル以上であれば現地での成果を期待できます

Q：ホストファミリーは、どんな家庭でしょうか？

A：滞在先のホストファミリーは、国際的な文化交流に理解を示し、海外からの留学生を家族の一員として迎えてくれることを前提に選ばれます。ご年長者のいる大家族もあれば、シングルマザーの家庭、アジア系移民や現地民系の家庭になる場合もあり多彩です。

Q：留学に行くときは、何を持っていけばいいのでしょうか？

A：衣類や下着は日本で着慣れたものを持って行って下さい。パソコン、ガイドブック、日本の学校で使っている教科書、参考書などを持参して下さい。他には、薬、日本茶、インスタント味噌汁、サニタリー用品などを日本から持っていきましょう。

Q：現地の治安はどうでしょうか？

A：このプログラムの滞在先は、治安の良い地域のファミリーを選んでいます。滞在中は受け入れ家庭が責任を持って支援してくれますので過度の心配はいりません。しかし、絶対に安全な場所がないのは日本と同じです。一人歩きや危険地域への立ち入りは避けてください。

Q：ホストファミリーとうまくいくか不安ですが？

A：このプログラムでは、外国の知らない人の家庭で、異国という環境の中で生活を送ることになるので、参加者本人が積極的に受入先の家族の人達とよく話し合うことが大切です。素直な気持ちで自分自身を表現すればホストファミリーの方々と良い関係を築くことができます。しかし、英語力が不十分のために自分の意思がファミリーに正確に伝わらないで困ることも考えられます。そんな時は、現地の日本人スタッフに相談して下さい。的確なアドバイスを受けられます。現地生活がスタートしたら日本のルールにとらわれずに、相手の国の文化を柔軟に受け入れる努力をしましょう。

Q：けがや病気の時は、どうすればいいのでしょうか？

A：病気やケガ、トラブルが発生した場合は、遅れることなく滞在先のホストファミリーや学校の先生に助けを求めましょう。そして現地の日本語サービス、保険会社が提供するSOSサービスを利用してください。留学先からの電話連絡で迅速なサービスが受けられ、必要な指示やサポートが受けられるので安心です。

Q：おこづかいは、どのくらい持っていけばいいですか？

A：おこづかいは、現地で日用品購入、昼食代、交通費などに使われます。育ち盛りの年代なので、おやつ代が必用なようです。帰国のおみやげ代金を含めて2週間プログラムの生徒さんでは5～6万円、4週間の場合は6万円～8万円が多いようです。